認定 NPO 法人キッズドア
2022 年夏休みの支援等に関する緊急アンケート 集計結果について

認定 NPO 法人キッズドア理事長　渡辺由美子
2022 年 7 月

物価高騰とコロナの影響が長引く中、夏休みを迎える家庭はどのような状況にあるのでしょうか。今回は、困窮する家庭のデジタル環境、子どもの部活動や習い事、夏休み中の体験活動、コロナによる収入減少の状況など、困っていることに焦点を絞り、具体的に調査をしました。その結果を取りまとめましたので、ご報告します。

1. アンケート調査について（概要）

家庭のデジタル環境、子どもの部活動や習い事、夏休み中の体験活動、コロナによる収入減少の状況、支援を希望すること等の実態把握を行う。

- 対象：ファミリーサポートに登録しており、かつ 2022 年夏の食料支援に申込をした世帯
- 期間：2022 年 7 月 5 日～7 月 12 日
- 回答数：2084 件

2. 調査まとめ、家庭が求める支援

物価高騰、コロナの影響の長期化が家庭を直撃し、困窮する家庭が、かつてないほどに深刻な状況にあることがわかりました。

家庭で子どもが PC を十分に使うことができない、部活動や習い事、夏休みの体験活動が不足する状況が、今後の子どもの学びや成長に深刻な影響を及ぼすことが懸念されます。保護者も、就労していても、収入が減ってしまっている状況が長期化しています。また、コロナになることで収入がなくなる月がある、ひとり親のため保護者が孤立しやすいなどの課題が、自由記述からも見えてきました。

- 困窮する家庭のデジタル環境は、子どもが学習を進める上で十分ではない。
- 部活動や習い事をするにあたって、費用面で困っている家庭がかなり多い。経済的な理由で、子どもが希望する習い事や部活動をさせてあげることができなかったという経験を持つ家庭も約半数に上った。
- 夏休みに、子どもと一緒に行うアクティビティを予定していないという家庭が最多（49%）となった。困窮している家庭の子どもには、家族旅行の体験や体験活動が不足しがちであるということがわかる。
- コロナの影響は、子ども、保護者の収入ともに深刻な影響を及ぼしただけでなく、現在も影響が続いているということが明らかとなった。
- コロナ前と比べて収入が減った世帯は、全体の約 7 割にのぼった。また、収入が減ったままの状況が今も続いているという回答が 50%となり、最多であった。
- 現在困っていることや希望する支援を自由記述で質問したところ、1254 件もの回答が寄せられた。

保護者の減った収入を補う支援が緊急に必要です。すみやかな現金給付、子育て家庭関係の手当・控除の充実に加えて、より待遇のよい仕事への転職支援、より適切な待遇や賃上げについての企業等への働きかけも重要です。

3.　アンケート結果概要

3.1　調査対象の家庭の子どもの学校種

「小学校」が 56%と最も多く、「中学校」（38%）、「高校」（36%）が続く。

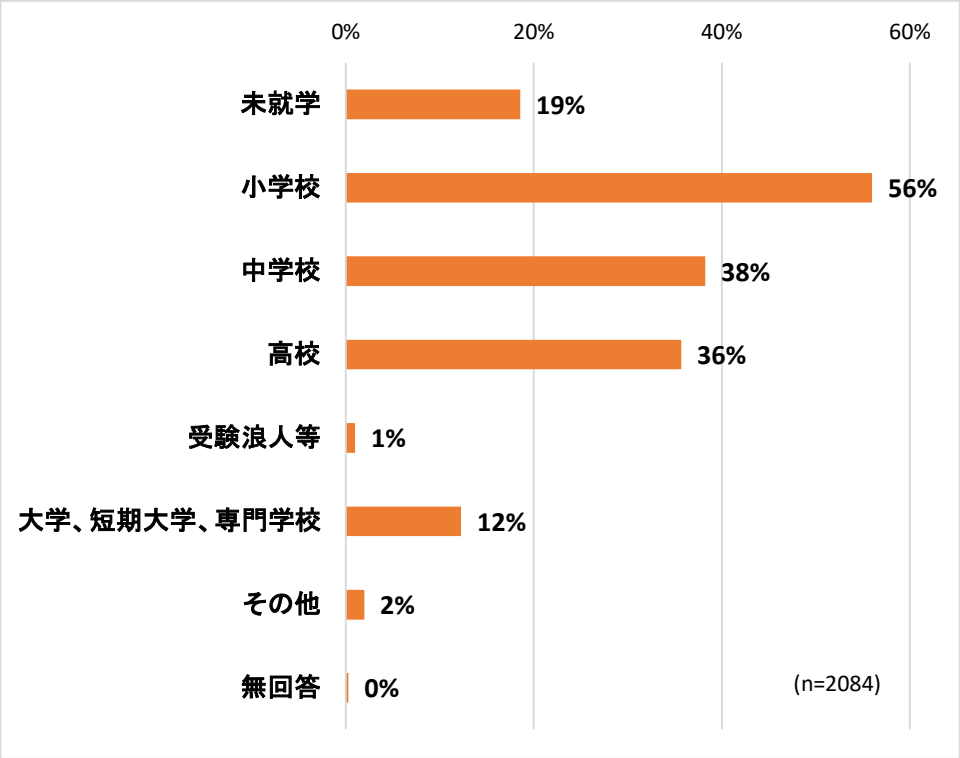

図 1　子どもの学校種

3.2　家庭のデジタル環境と学校のデジタル環境

(1) 家庭の PC 環境

家庭の PC（インターネットに接続されているもの）の状況としては、「PC はない」との回答が 46%と最も多い。子どもが PC を自由に使える（「子ども専用の PC あり」及び「家族共用 PC（子どもも自由に使える）」）世帯は全体の 25%に止まる。

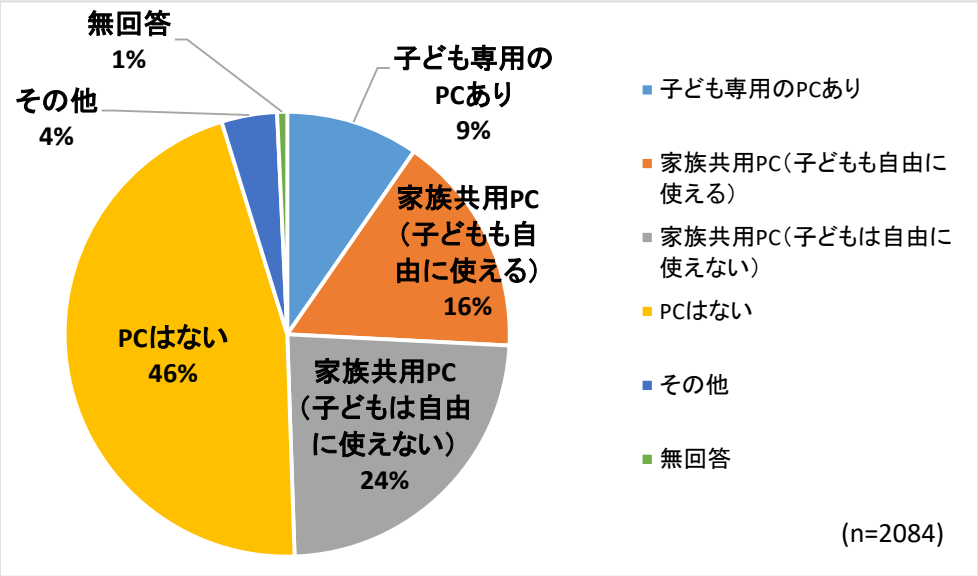

図 2　家庭の PC（インターネット接続あり）の状況

(2) 家庭のスマートフォン等の環境

スマートフォン・タブレット端末等の携帯端末では、「子ども専用の携帯端末あり」が半数と最も多いものの、子どもが携帯端末を自由に使えない（「親の携帯端末（子どもは自由に使えない）」及び「携帯端末はない」）世帯も 36%ある。

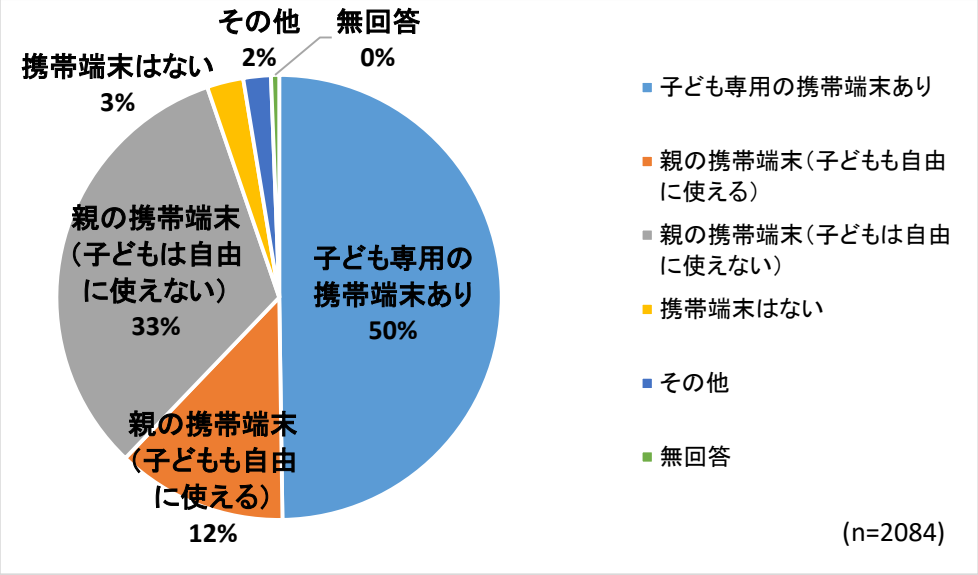

図 3　家庭の携帯端末（インターネット接続あり）の状況

(3) 家庭のインターネット環境

家庭のインターネット回線の有無では、「あり（容量制限なし）」（59%）が最も多いが、「あり（容量制限あり）」も 30%存在。インターネット回線が「なし」という世帯も 11%存在する。

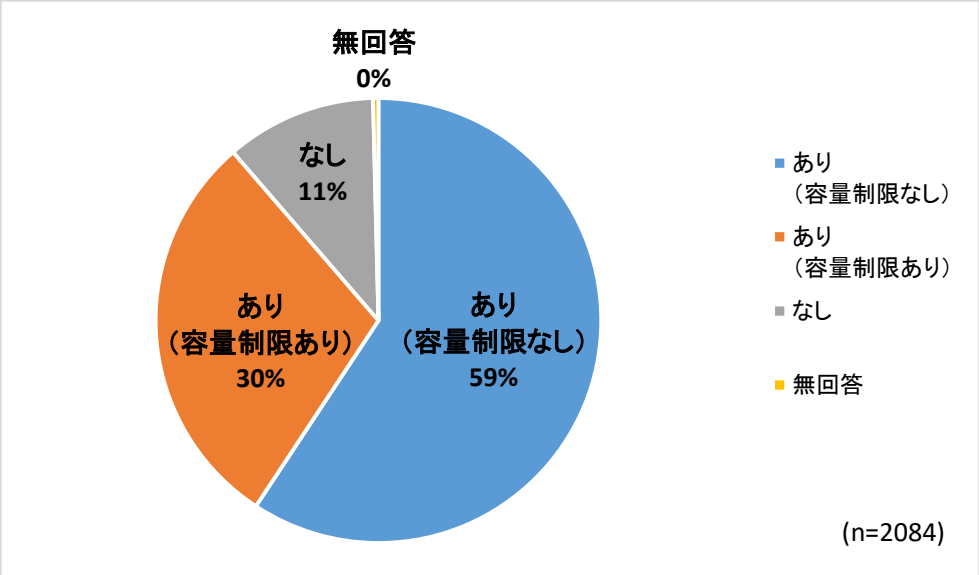

図 4　家庭のインターネット回線の有無

(4) 学校でのデジタル端末の使用状況

学校でのデジタル端末（PC やタブレット等）の使用頻度は、「ほぼ毎日」が 41%と最多。「週に 2～3 回程度」・「週に 1 回程度」も合わせると、全体の約 7 割が毎週学校でデジタル端末を使用している。

また、学校の宿題として「デジタル端末を使う宿題あり」と回答したのは全体の 45%で、「デジタル端末を使う宿題なし」（38%）を上回っている。

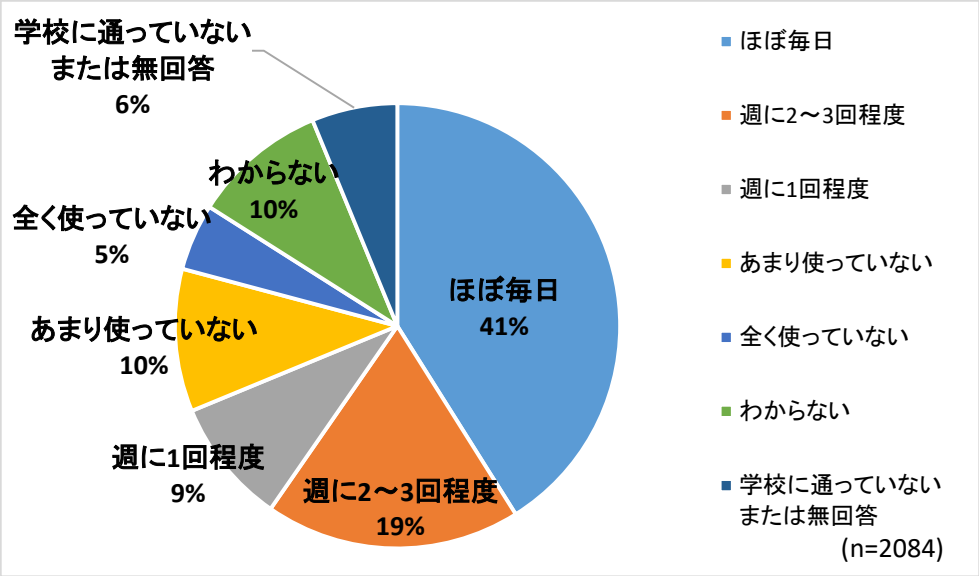

図 5　学校でのデジタル端末の使用頻度[1]

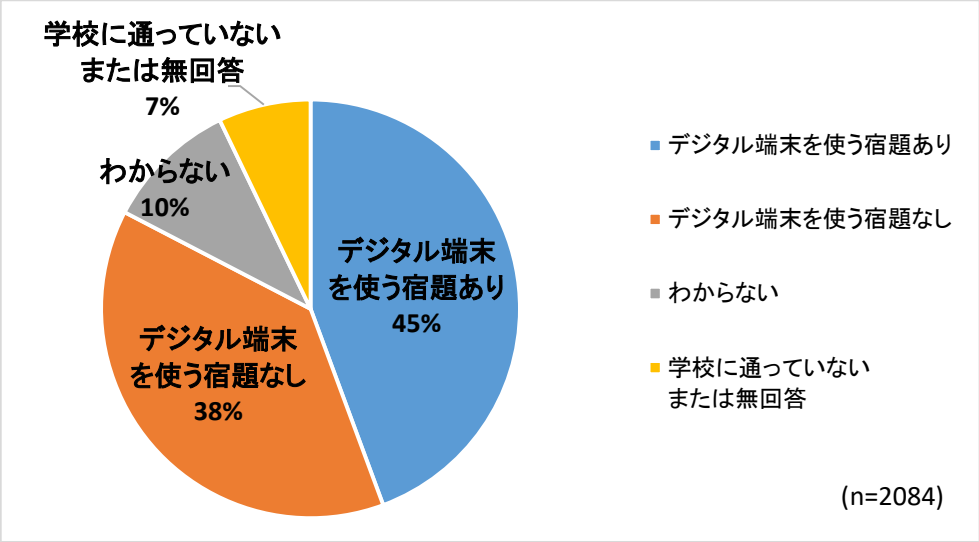

図 6　デジタル端末を使う宿題の有無[2]

---

[1] 子どもが複数いる世帯については、学校でデジタル端末を最も使用する子ども 1 名について回答。

[2] 同上。

3.3　習い事や部活動の状況、課題

(1) 習い事、部活動の状況

習い事（塾を含む）や部活動をしている子どもが 1 人でもいる世帯は全体の 60%であった。習い事や部活動の内容では、「スポーツ系」(65%) が最も多く、「学習塾（受験・補習)」(29%)、「文化系」(24%) が続く。英語やプログラミング等の受験・補習以外を目的とする「学習塾（その他)」は 10%であった。

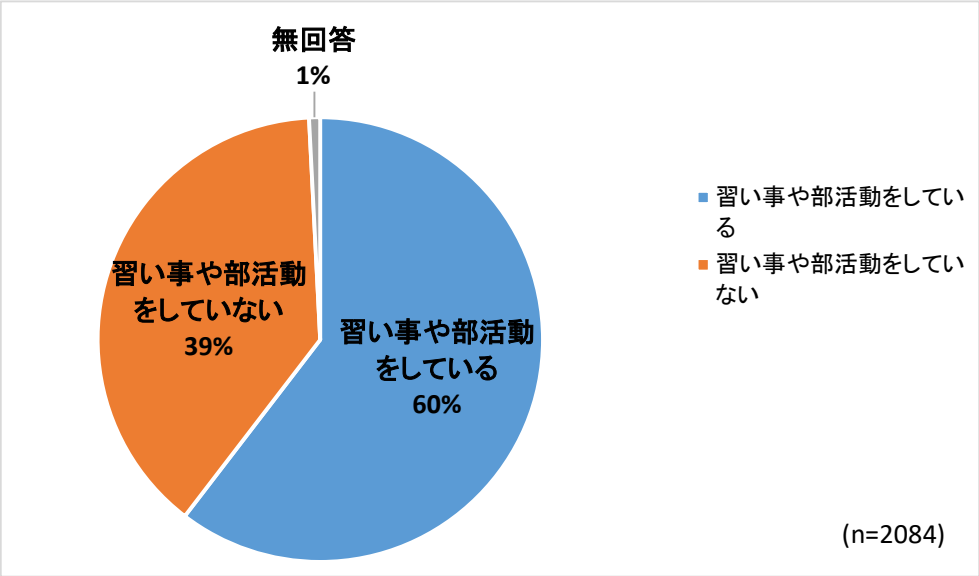

図 7　子どもの習い事や部活動の状況

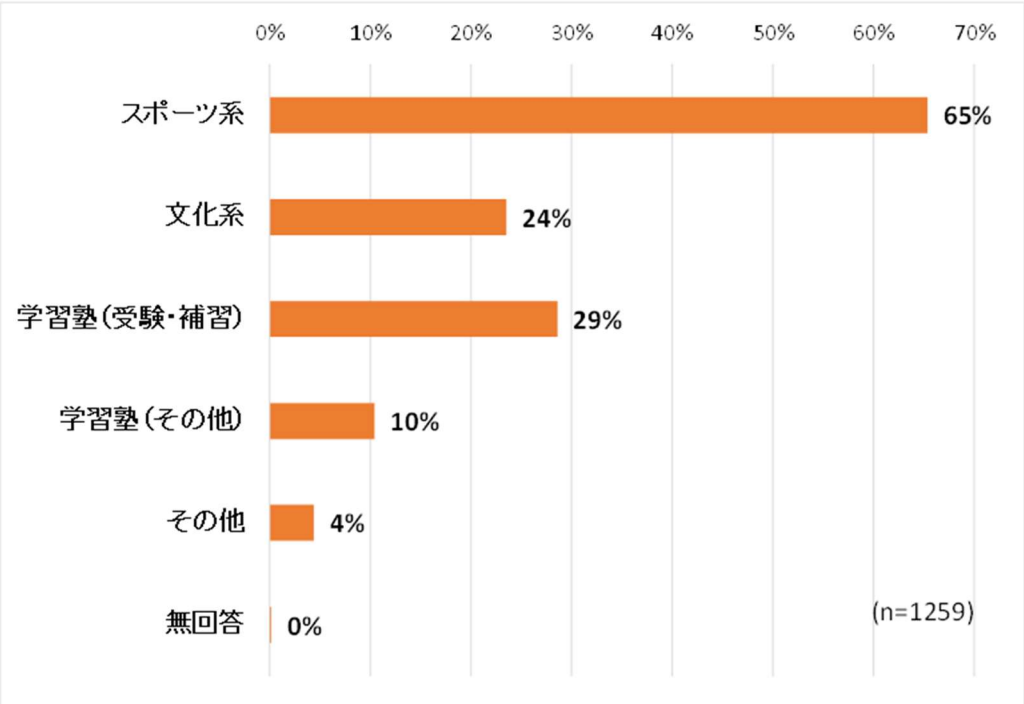

図 8　子どもの習い事や部活動の種類（複数回答）[3]

[3] 習い事（塾を含む）や部活動をしている子どもが 1 人でもいる世帯が対象。

(2) 習い事、部活動で保護者が困っていること

習い事や部活動をする上で困ったこととしては、「月謝などの費用」（69%）が最も多く挙げられた。このほかにも、「ユニフォーム・シューズ・楽器などの用品」（51%）は全体の約半数、「忙しくて送迎が難しい」（39%）・「習い事・部活動のための食事やおやつ」（30%）は全体の 3 割超が選択している。

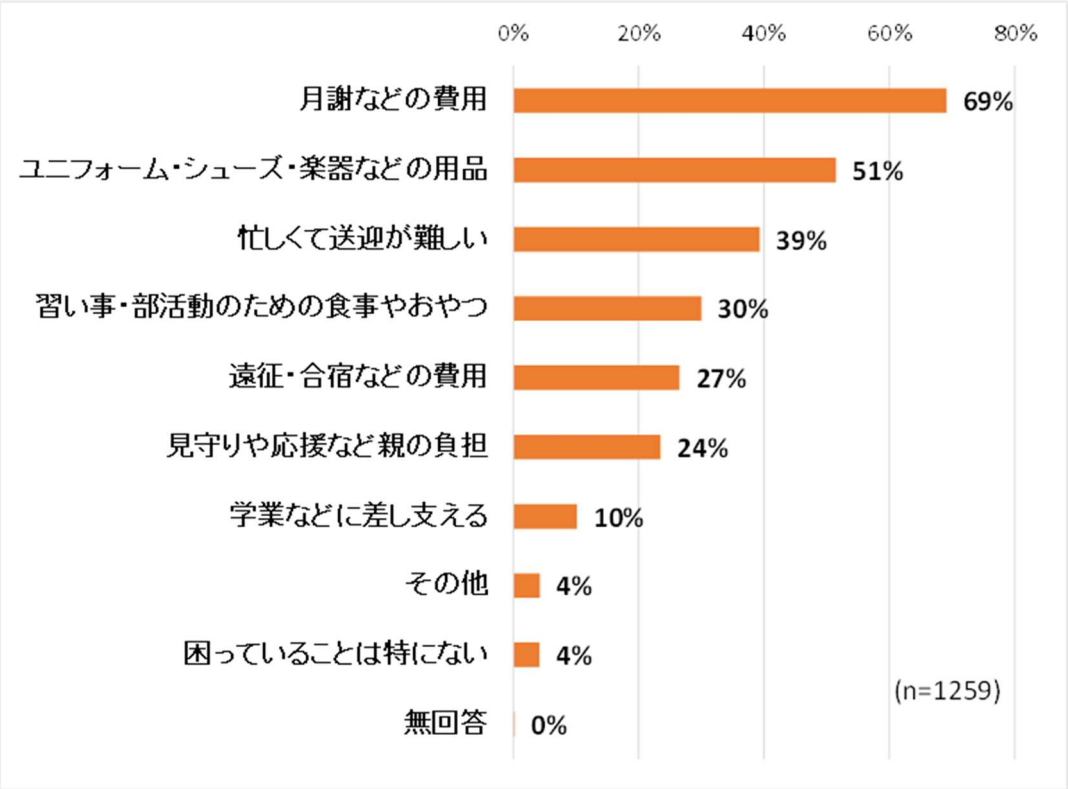

図 9　習い事や部活動をする上で困っていること（複数回答）[4]

(3) 経済的な理由で習い事、部活動に問題が出たこと、希望する支援

経済的な理由で習い事や部活動に支障が出た経験では、「好きな習い事や部活動をやらせてあげられなかった」（51%）が最多。「ウェアや靴、楽器などを我慢してもらった」（46%）との回答が続いた。

習い事や部活動について支援してほしいことを自由記述で質問したところ、795 件の回答があった。月謝や遠征・合宿費用等の補助、ウェアやシューズ等用品の提供・購入補助（リサイクル品を含む）、軽食やスポーツ飲料等の提供・購入補助、送迎の支援、無料または安価にできる習い事や体験の場の提供などが挙げられた。

[4] 習い事（塾を含む）や部活動をしている子どもが 1 人でもいる世帯が対象。

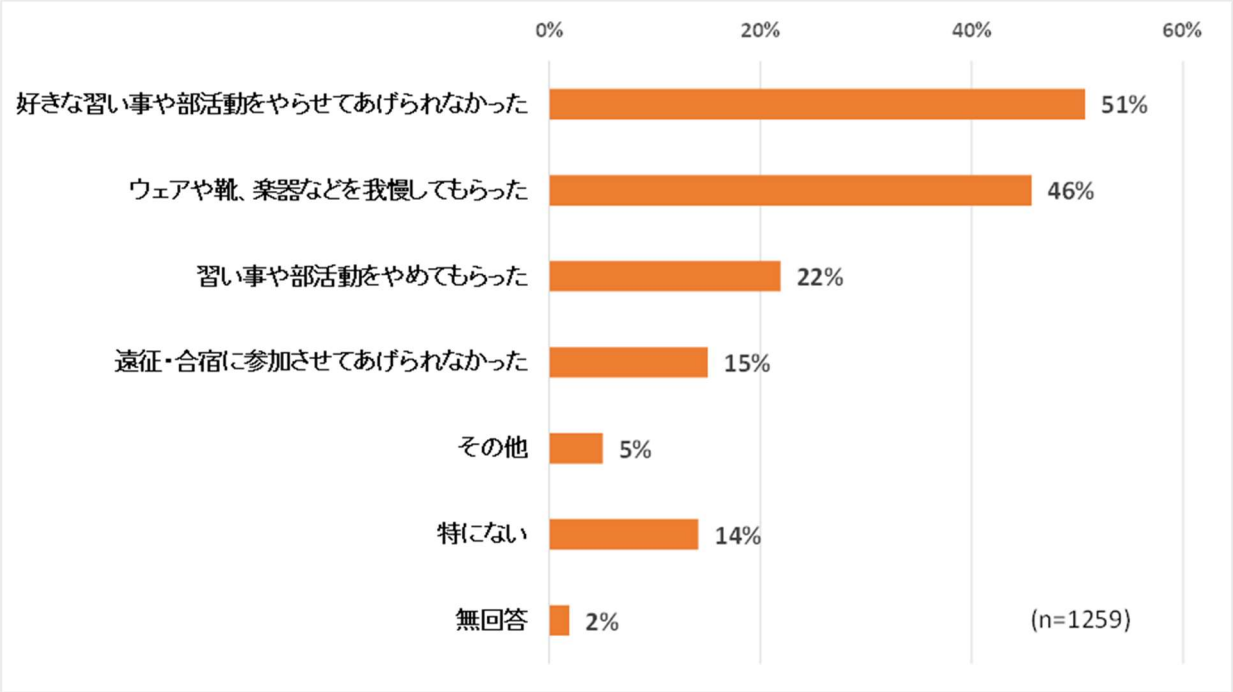

図 10　経済的理由で習い事や部活動に支障が出た経験（複数回答）[5]

表 1　習い事や部活動について支援してほしいこと
（自由回答、全 795 件、一部抜粋・引用者にて編集）

- 月謝や遠征・合宿費用等の補助
  - クラブ活動や習い事に対して、一律で少額でも補助をいただけると非常に助かります。
  - 英検、漢検などの受験料を支援してもらえると助かります。
  - 習い事や塾の費用は高く子どもの希望するようにさせてあげられないので、低所得者世帯への割引チケットや減額制度などあれば嬉しいです。
  - 習い事、部活費用のために児童手当を高校卒業まで延長してほしい。金額も上げて欲しい。
- ウェアやシューズ等用品の提供・購入補助
  - ウェアや道具等、中古でも構わないのでご支援頂けると助かります。
  - リサイクルでいいので、靴（スパイク）や野球ボールなど寄付して頂けたらありがたいです。
  - 子供はすぐに大きくなるので、ウェア等支援があると有り難いです。
  - 美術部で準備する物が結構あるので、文具などの支援があると助かります。
  - 学習支援にプログラミングが出来るところが出来たみたいだが、交通費も掛かるが何より家に「パソコンが無い」ので学習ができない。
- 軽食やスポーツ飲料等の提供・購入補助
  - スポーツドリンク、汗ふきシート、日焼け止めと日用品が助かります。単価は安いですが、使う頻度が高いのですぐになくなってしまう。
  - 栄養のある補助食品の支給があれば、大変ありがたいかと思います。
  - 熱中症対策の物がほしい。タブレット等頻繁に買ってあげられない。

[5] 習い事（塾を含む）や部活動をしている子どもが 1 人でもいる世帯が対象。

- 送迎の支援
  - ひとり親の為、仕事の時、送り迎えが出来ない。
  - 送迎の時間と仕事との都合をつけることが大変です。
  - 無料送迎などのサービスがあれば助かります。
- 無料または安価にできる習い事や体験の場の提供
  - 英語や学習は貧富の差が学力の差になるので無料のオンライン学習など何か支援がほしいです。
  - 高校生の塾が高額で行かせられないので、オンラインで教科ごとなど専門的に支援してもらえる場所があれば助かります。教育系の YouTube 動画など見ていますがより詳しく質問など出来たら助かります。
  - ピアノの楽譜を買ったり、絵画教室に通ったりしたいのに、高くて出来ない。無料か格安の習い事もしくは、道具が欲しい。
  - プログラミングをやりたがっていますが、月謝が高くて受けさせてあげられません。どこか近所のコミュニティセンターなどで格安で習えないかと探しています。
  - 泳ぐのが苦手で、スイミングを習いたいと言っているが、月謝が用意できない。無料で夏場だけでも教えてもらえるところがあれば…。
- その他
  - 習い事は放課後や休日の居場所にもなっているので、夏休み等の長期休みだけでも習い事の頻度を増やせるような（週 1→週 2）支援があると嬉しいです。
  - ひとり親でスポーツも詳しくないため、教えてあげられません。チームのお友達は、休日に保護者の方が相手をしてあげていますが、自分には時間的な余裕も無いので、一緒に活動（半分遊びでも全然構わないので）してもらえる方がいてくれると、非常に助かります。

3.4　夏休み期間中のアクティビティ

夏休みに予定しているアクティビティでは、「特になし」（49%）が最も多く、全体の約半数を占めた。予定しているアクティビティがある世帯では、「地域の夏祭り・バザーなど」（22%）・「親の実家への帰省」（17%）・「習い事や部活動のコンクール・大会」（11%）等の回答があった。「家族旅行（国内）」、「社会教育施設訪問」は 9%にとどまった。

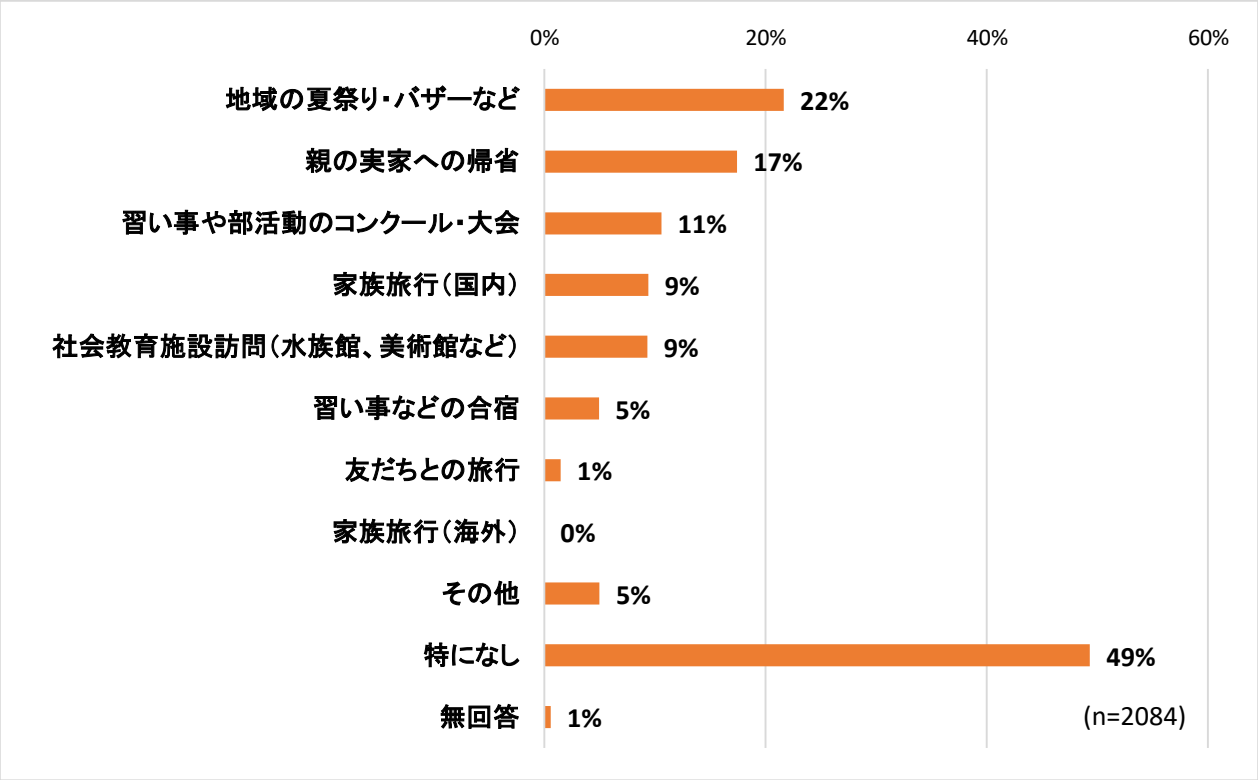

図 11　夏休みに予定しているアクティビティ（複数回答）

3.5　コロナウィルスの影響

(1) 子どもへの影響

コロナウィルスが蔓延した 2020 年 1 月より前と比べた子どもの変化として、最も多く挙げられたのは「学力が落ちた」(32%) であった。次いで「授業についていくのが大変になった」(25%)、「学校に行くのを嫌がるようになった」(22%) となっている。全体の 8%ではあるが、「学校に行かなくなった」と回答した世帯もある。「特になかった」との回答は全体の 29%であった。

コロナウィルスの子どもへの影響について、全体の約 7 割で子どもに悪い影響があった (「以前は悪い影響があったが、現在は回復・改善」と「悪い影響があり、現在も継続」の合計)。「悪い影響があり、現在も継続」(37%) という回答は「以前は悪い影響があったが、現在は回復・改善」(32%) を上回っており、コロナの影響が長期化している。

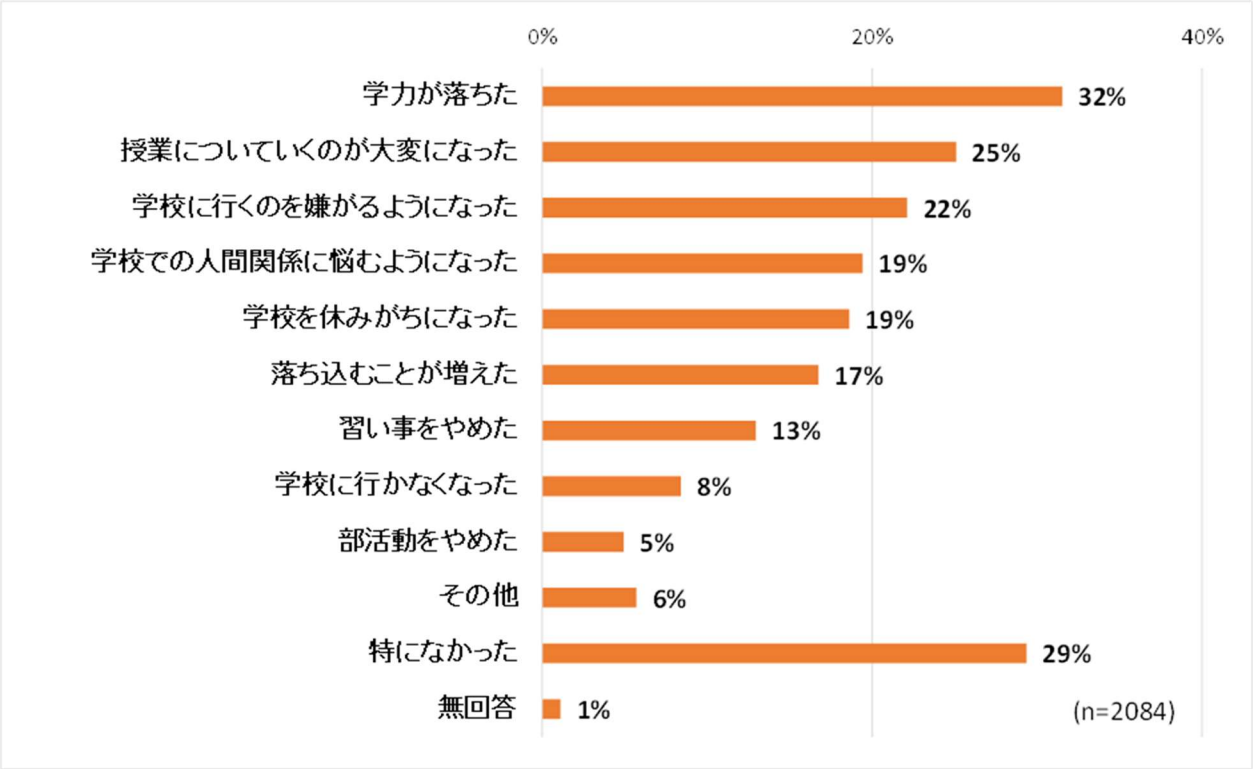

図 12　コロナウィルス蔓延後に経験した子どもの変化（複数回答）[6]

[6] 過去に経験し、現在は改善している場合も経験があったとして回答。

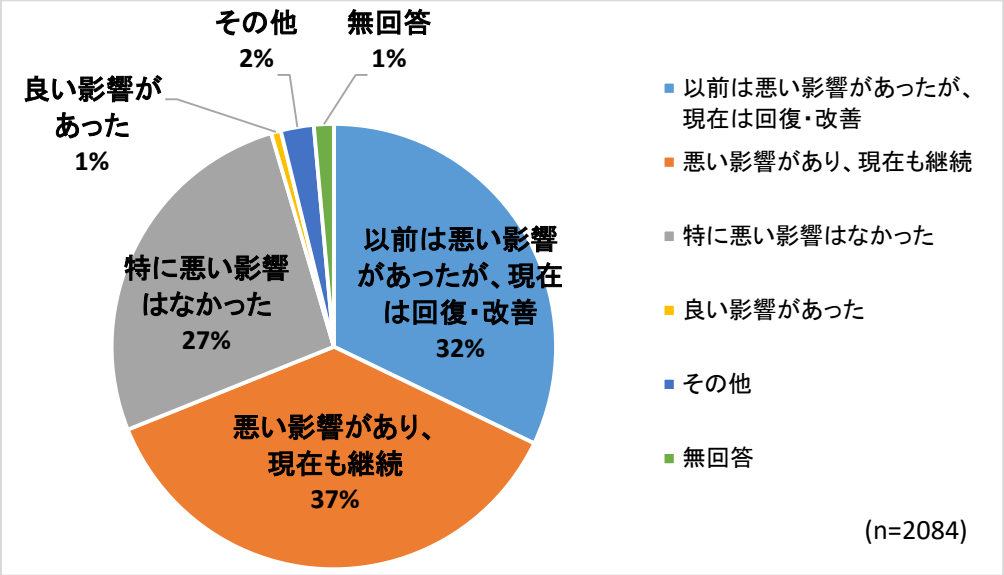

図 13　コロナウィルスの子どもへの影響

(2) 保護者の収入への影響

コロナウィルスが蔓延した 2020 年 1 月より前と比べた世帯全体の就労収入では、「減少し、そのまま」が 50%と最も多い。コロナウィルス蔓延前に比べて減収の状態が続いている世帯（「減少し、そのまま」及び「減少後、現在は回復途上」（19%））は、全体の約 7 割にも上った。

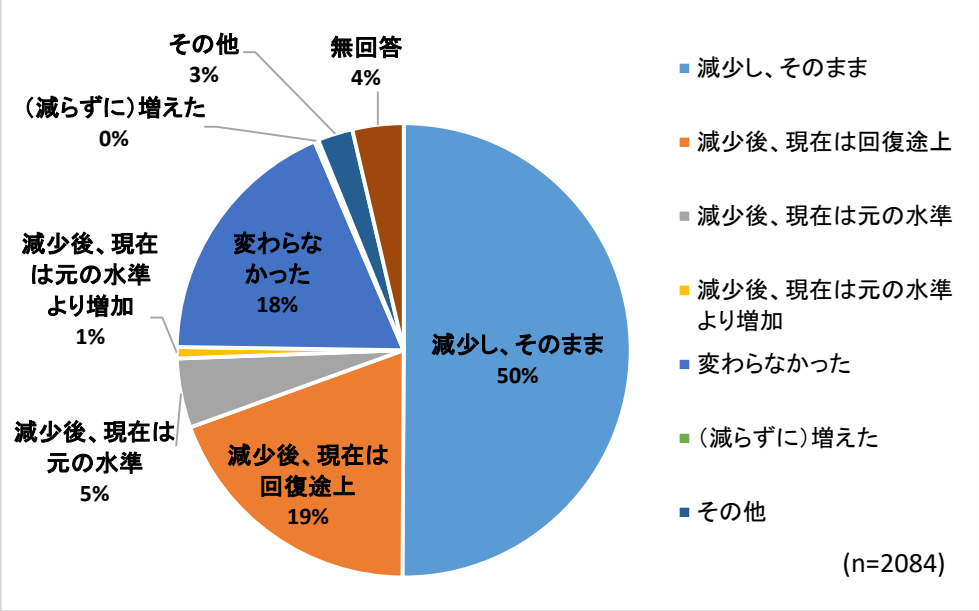

図 14　コロナウィルス蔓延後の就労収入の変化

3.6　その他困っていることや希望する支援

現在困っていることや希望する支援を自由記述で質問したところ、1254 件の回答が寄せられた。

困っていることとしては、物価上昇による生活コストの上昇（食費、光熱費、ガソリン代など）、コロナによる生活への影響（失業や収入低下、子どもの不登校など）、夏休み中の食費・光熱費の増加や子どもの過ごし方などが挙げられた。猛暑の中、光熱費を考え冷房を使用することを躊躇する意見も見られた。

コロナの罹患により収入がない、養育費の支払いが滞っている、非正規雇用のため収入が上昇する見込みがない、正規雇用と同様の仕事をしているのに非正規雇用であるため適切な処遇が得られないなど、家庭の収入関係の課題を挙げる声もあった。

また、ひとり親家庭なので保護者に病気があったときに子どもを預ける先がない、子どものことで困ったときに安心して相談できる先がないという意見も寄せられた。

希望する支援としては、現金給付等の金銭的支援、高校生以上への手当や医療費支援、食料・日用品や学用品の支援、学費の支援などが挙げられた。食料・日用品では、食品のほかにも子どもの衣類（リサイクル品含む）や生理用品を、学用品では、学校指定の制服や体操着、文房具等を求める声があった。

また、子どもに関わるものとして、夏休み中のアクティビティとしての無料イベントや PC 購入等への支援、保護者に関わるものとして就労支援目的の資格取得や、困った時の相談相手などを希望する回答もあった。

表 2　その他困っていることや希望する支援（自由回答、全 1254 件、一部抜粋・引用者にて編集）

- 物価上昇による生活コストの上昇
  - 物価高くなり食費にまわすお金が…減った。
  - 物価高騰により、生活が苦しくなった。電気代の値上がりは本当に苦しい。
  - 物価が上がっていて給料が伴わず生活困難が続いている。
- コロナによる生活への影響
  - コロナ禍で失業して以来短期の派遣をつないで生活しています。生活が安定せずに毎日が不安です。今は経済的な支援が一番欲しいです。
  - コロナ禍で仕事を辞めてしまい、その後自分の体調が悪くなり仕事が出来ない状況で、収入が遺族年金だけでそれだけでは生活が困難です。
  - コロナから不登校です。
- 夏休み中の食費・光熱費の増加や子どもの過ごし方
  - 夏休みが怖いです。給食が無くなるので栄養バランスや食費の増加が恐ろしい。
  - 電気代が高くなったので、支援してもらえると嬉しいです。夏休み中、仕事で自分が居ない時間帯に窓を開けた時の防犯面での不安と、熱中症の心配もある為エアコンを使用したいが電気代が怖いので悩み中です。
  - 夏休みに入り、私は仕事になり、なかなか相手ができないため、毎日どのように過ごさせるか、計画を一緒にとは思いますが、何か地域で自習や、ラジオ体操とか子供が自由に参加出来るものがあれば、と思います。
- コロナ罹患による収入減少
  - 今日コロナ感染しました。来月はお給料ないに等しいです。食料支援有難いです。
  - 3 か月～4 ヶ月の間に家族皆コロナになり仕事もできなくなりました。子どもの部活用品が一切買えなくなりました。
- 養育費支払いの滞り

- ■ コロナに乗じて元夫からの養育費滞納が続いています。
- ■ 養育費をずっともらえてないので、困ってます。でも関わりたくないので諦めています。子供達の進学でお金がかかるので参考書や文具とか支援があったら助かります。
- ■ 養育費が滞り、慰謝料が未払いのため生活が厳しい。

➢ 非正規雇用により収入上昇見込みがないこと

- ■ 非正規雇用で、収入が増えない。
- ■ 非正規雇用の為、将来の不安が絶えません。
- ■ 子どもが高校生になり、子ども手当がなくなってしまい、ますます生活が厳しいです。非正規でのお仕事をしていますが、時給が上がらず、身の回りの物価は上がり続けていて、もう本当にどうしたらいいのか、わからないです。毎日、苦しいです。辛いです。

➢ 非正規雇用により適切な処遇が得られないこと

- ■ パートで働いており、安い賃金で正社員と同じ内容のことをさせられていたので、正社員で働ける支援がほしい。
- ■ 介護職パート。とにかく働いても働いても収入にならないです。賃金が上がってるのは正社員のみ。

➢ ひとり親家庭における緊急時の子どもの預け先、相談窓口

- ■ ひとり親なので、私に入院などあった場合の時に子供らをどうするかが不安である。頼れる親族はいない。
- ■ シングルマザーの方々が、気軽になんでも相談できる電話窓口があったらいいのにと思います。わからないことや困ったことがあっても、市役所などは電話しづらいので。

➢ 現金給付等の金銭的支援

- ■ 夏休みにかけて、特に食費が不安です。また国から特別給付金など頂けたら本当に助かります。
- ■ 収入は増えないのに物価はどんどん上がっていくので、食事の質がかなり落ちました。また、衣料品はまったく買えません。子どもは高校 2 年生ですが、修学旅行も行けません（費用的に）。物価の上昇を補填する給付金を定期的にいただけたらありがたいと思っています。

➢ 高校生以上への手当や医療費支援

- ■ お金がかかる高校生以上の子供に対する支援が無いように感じます。医療費や生活費などの支援があるとひとり親家庭にはとても助かります。
- ■ 高校生、専門学生がとてもお金がかかります。支援頂けると助かります。
- ■ 高校生と大学生になり、児童手当などから外れるようになったが、学校にかかる費用はどんどん増えてる。もっと高校大学の支援をしてほしい。

➢ 食料・日用品や学用品の支援

- ■ 食べ盛りの子供が多いのでやはり食料支援が 1 番嬉しいです。
- ■ 小さい子供だとすぐ大きくなる為日用品や靴などの支援があったらうれしい。
- ■ 食品や日用品まで値上がりしてしまい、全てにおいて購入を躊躇う事が増えた。特に成長期の小学生の娘の下着や靴等の購入に困っているし生理用品の購入も負担になっているため、下着や生理用品の支援も欲しいです。
- ■ 制服のポロシャツや靴下などの支援があったら有難いです。
- ■ 新しい洋服、学校指定の体操着、指定の靴、外靴、など新しいものを買ってあげるこ

とができない。そこまで生活費が追いつかない。

- 文房具支援は本当に助かります。子どもたちはお小遣いから工面して文房具を買っています。また本を買ってあげたいのですが、3 人分となると結構な額となり、なかなか思い切って買ってあげられません。夏休みに向けて図書カードや本の支援があるとうれしいです。

- 学費の支援
  - 給料自体は少し戻りつつありますが、減収した期間が長かったので、貯金はほぼありません。大学生の長子から小学生まで 4 人いるので、学費が心配でなりません。大学の授業料の支援の幅を広げて欲しいと願います。
  - 昨年度も今年度も受験生がふたりいるので受験費用や交通費、英検受験料などの補助金があると嬉しいです。
- 夏休み中のアクティビティへの支援
  - 食料支援は本当にありがたい。でも GW などの連休に遊びに連れて行ける余裕がなかった。夏休みも同じになってしまうので、子供が外に出られるようなイベントのサポートがあったら嬉しいです。
  - 近場の社会教育施設は行くが、それ以外はお金をかけられないため、行けない。子どもが楽しめるイベントの招待があるととても嬉しいです。
  - 夏休みに遊びに連れていけるように映画や美術館のチケットなど支援があれば嬉しい。
- PC 購入等への支援
  - 学校の宿題で新聞作りがあるが、PC で調べて画像などプリントして貼るのだが、プリンターが無くきちんと完成することが出来ない。学校に話しをしても理解されず、評価も変わって困った事があった。
  - 大学生と親への PC の支援（中古 PC）。
- 就労支援目的の資格取得支援
  - 親の資格取得支援があれば、ぜひ利用したい。正社員の職や給料を上げたくても年齢で引っ掛かってしまう事があるので、自分の自信に繋げる為にも支援があると嬉しいです。
  - コロナ休校期間に転職をせざるを得ない状況で、実際転職をして収入が減ってしまった。また収入が多い職種に転職したいので、資格取得のための費用や学習をサポートしてほしい。動画、画像制作、Web デザイン、コーディングなど在宅ワーク、フリーランスが出来そうな資格、技術を習得したい。
- 困った時の相談相手
  - 生活全般くるしいです。買い物もなかなか出来ません。勉強支援、物資の支援、親や子どもの何でも言える相談窓口がほしいです。
  - 経済支援、何かあったときに相談できる支援などがあれば助かります。
  - 大学や子供の事生活の事、相談出来る場所があったら良いなと思います。金銭的にも大変だが、精神的にもつらいので。コロナにかかった時いろいろな場所に連絡したが、ここではないのでわかりません、別な場所に確認して欲しいと冷たく言われ、泣きたくなった。結局解決しなかったが、親身になって相談に乗って欲しかった。

（以上）